

## 秋・冬ファッションに関する調査

- 最初に買った(買う)秋・冬ファッションアイテム  
男性は「ジャケット」(30%)、女性は「カットソー」(29%)がトップ。
- 普段のファッション購入場所  
「デパート」(65%)、「駅ビル・ファッションビル」(56%)、「アウトレット」(37%)。

2006年11月16日

インターネット調査会社のマクロミルでは、「秋・冬のファッション」をテーマに、関東在住の20代・30代の男女に今年の秋冬のファッションの購入や、ファッション全般に関する意識などについて、調査しました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間は、2006年9月13日～9月14日、有効回答数は310人でした。

※この調査結果は、TOKYO FMのラジオ番組「マクロミル TOKYO R-STYLE」(9月第3週の日曜日10:55-11:00)にて放送したものです。

### 【調査詳細】

#### ■ 調査概要

調査方法:	インターネットリサーチ
調査地域:	関東地方(東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城・栃木・群馬)
調査対象:	マクロミルモニタ会員(20～39歳の男女)
有効回答数:	310サンプル(男女比均等回収)
調査日時:	2006年9月13日～9月14日
調査機関:	株式会社マクロミル

### 【調査結果】

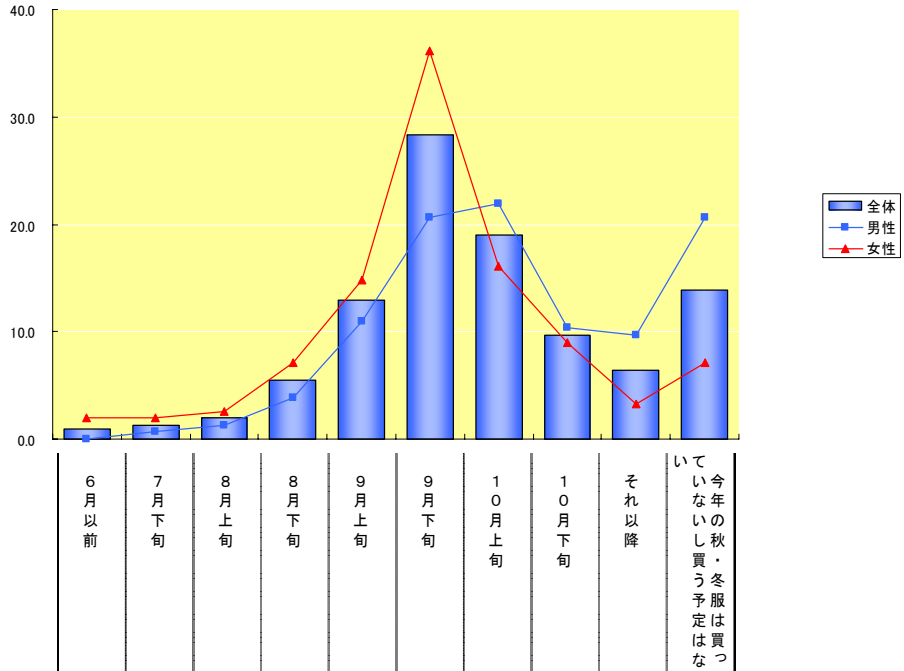
今年の秋・冬服を買い始める時期は、女性「9月下旬」(36%)、男性「10月上旬」(22%)。秋・冬服を買い始めるきっかけは、「気温・気候の変化」が50%。

関東地方の20代・30代男女に、今年の秋・冬服を買い始める時期をたずねたところ、全体では「9月下旬」(28%)が最多でした。男女別で見ると、女性は「9月下旬」(36%)が最多なのに対し、男性は「10月上旬」(22%)、「9月下旬」(21%)となりました。

また、「今年の秋・冬服は買う予定はない」という回答において、男性が21%であるのに対し、女性はわずか7%という結果でした。今シーズンの秋・冬服も新たに購入してそろえる女性のファッション意識の高さがうかがえます。

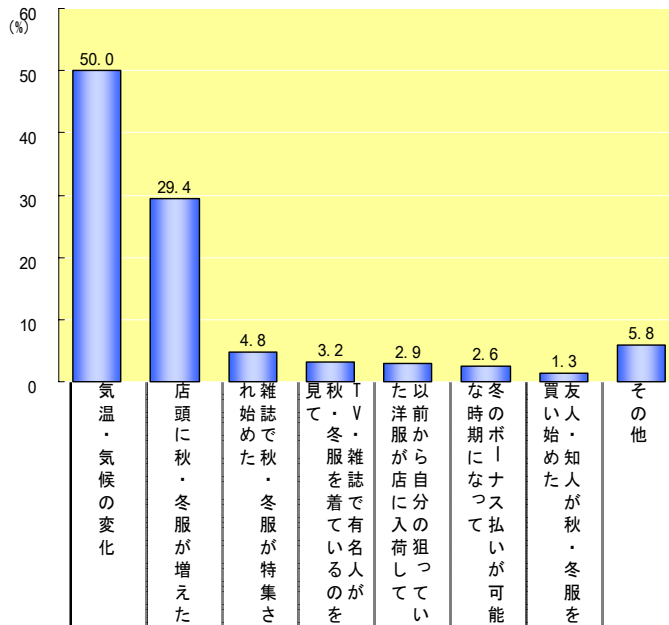
また、秋・冬服を買い始めるきっかけを尋ねたところ、「気温・気候の変化」(50%)が最も多く、次いで「店頭で秋・冬服が増えた」(30%)となりました。

Q. あなたは今年の秋・冬服をいつ頃から買い始める予定ですか(もしくは買い始めましたか)? (単一回答,n=310)



		n=	6月以前	7月下旬	8月上旬	8月下旬	9月上旬	9月下旬	10月上旬	10月下旬	それ以降	今年の秋・冬服は買っていない
全体		(310)	1.0	1.3	1.9	5.5	12.9	28.4	19.0	9.7	6.5	13.9
性別	男性	(155)	0.0	0.6	1.3	3.9	11.0	20.6	21.9	10.3	9.7	20.6
	女性	(155)	1.9	1.9	2.6	7.1	14.8	36.1	16.1	9.0	3.2	7.1

Q. あなたが秋・冬服を買うきっかけとして最もあてはまるものをお答えください。(単一回答, n=310)



		n=	気温・気候の変化	店頭で秋・冬服が増えた	雑誌で秋・冬服が特集された	秋・冬服を着ている人を見た	T・V・雑誌で有名な人が着ているのを見た	以前から店に入荷しているのを見て	冬のボーナス払いが可能になった	友人・知人が秋・冬服を買った	その他
全体		(310)	50.0	29.4	4.8	3.2	2.9	2.6	1.3	5.8	5.8
性別	男性	(155)	58.1	22.6	3.2	2.6	3.2	3.9	0.6	5.8	5.8
	女性	(155)	41.9	36.1	6.5	3.9	2.6	1.3	1.9	5.8	5.8

秋冬シーズンで最初に買った（買う）ファッションアイテム

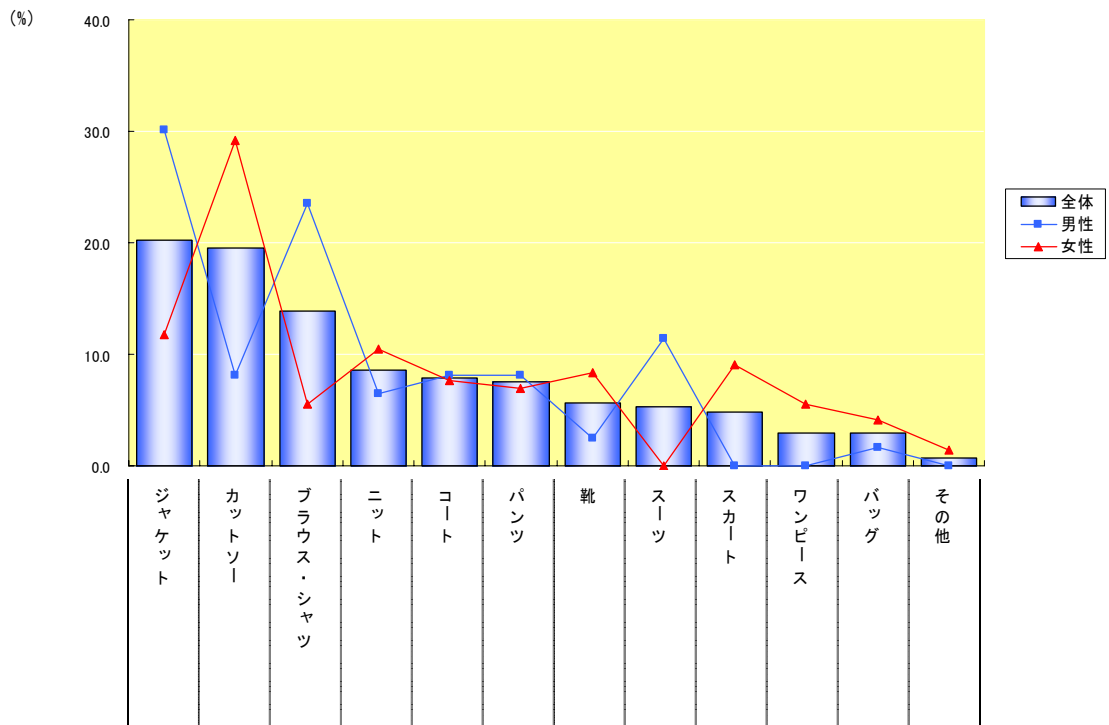
男性は「ジャケット」（30%）、女性は「カットソー」（29%）がトップ

関東地方の20代・30代男女に、今年の秋冬シーズンで最初に買った（買う）アイテムをたずねたところ、男性では「ジャケット」（30%）、「シャツ」（24%）、「スーツ」（11%）と、通勤服のアイテムが目立つ結果となりました。

一方、女性は「カットソー」（29%）が最多。続いて「ジャケット」（12%）、「ニット」（10%）、「スカート」（9%）となっています。

Q. あなたが秋・冬シーズンに一番初めに買った（もしくは買う予定の）アイテムをお答えください。（単一回答）

<ベース：秋・冬服を買った（買う）人、n=267>



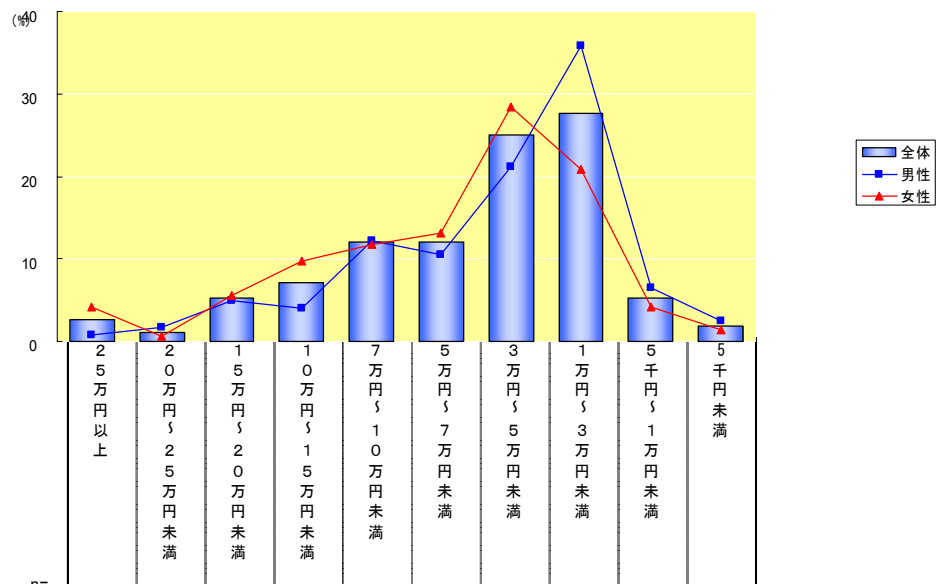
		n=	ジャケット	カットソー	ブラウス・シャツ	ニット	コート	パンツ	靴	スーツ	スカート	ワンピース	バッグ	その他
全体		(267)	20.2	19.5	13.9	8.6	7.9	7.5	5.6	5.2	4.9	3.0	3.0	0.7
性別	男性	(123)	30.1	8.1	23.6	6.5	8.1	8.1	2.4	11.4	0.0	0.0	1.6	0.0
	女性	(144)	11.8	29.2	5.6	10.4	7.6	6.9	8.3	0.0	9.0	5.6	4.2	1.4

秋冬シーズンでファッションに使う金額は、平均 6 万 600 円。男女間では、1 万 5000 円以上の差

関東地方の 20 代・30 代の男女に、今年の秋冬に使う金額をたずねたところ、全体平均で 6 万 600 円、男女別では男性が 5 万 2200 円、女性が 6 万 7700 円となり、男女で 1 万 5000 円以上の差がありました。

また、秋冬シーズンで購入する枚数をたずねたところ、カットソーやニットなどのトップスでは、女性が平均 4.0 枚であるのに対し、男性は平均 1.8 枚と回答しており、平均で 2 枚以上の差がみられました。

Q. あなたが今年の秋・冬に使うファッションの金額はいくらぐらいですか？(単一回答,n=310)



性別	n	25万円以上	20万円～25万円未満	15万円～20万円未満	10万円～15万円未満	7万円～10万円未満	5万円～7万円未満	3万円～5万円未満	1万円～3万円未満	5千円～1万円未満	5千円未満
全体	(267)	2.6	1.1	5.2	7.1	12.0	12.0	25.1	27.7	5.2	1.9
男性	(123)	0.8	1.6	4.9	4.1	12.2	10.6	21.1	35.8	6.5	2.4
女性	(144)	4.2	0.7	5.6	9.7	11.8	13.2	28.5	20.8	4.2	1.4

【 秋・冬ファッション 購入平均金額 】

全体	6.06 万円
男性	5.22 万円
女性	6.77 万円

【 秋・冬ファッション 購入アイテム数 】

(単位:枚)

あなたが今年の秋・冬に購入する予定の枚数をそれぞれお答えください。	アウター(コート・厚手のジャケットなど)	トップス(カットソー・ニットなど)	ボトムス(パンツ・スカートなど)
男性(n=123)	1.2	1.8	1.2
女性(n=144)	1.3	4.0	2.7

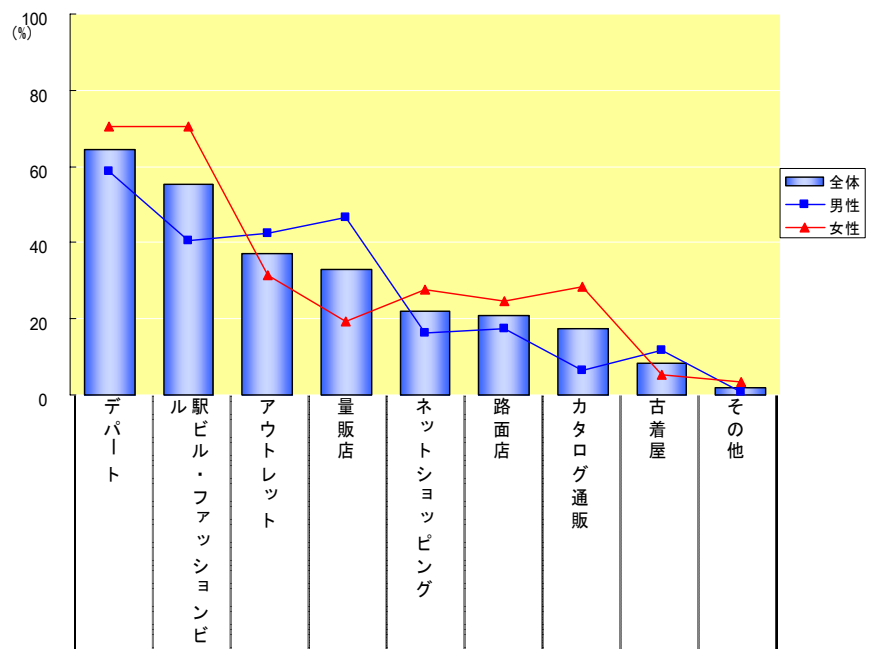
普段のファッションアイテム購入場所は

「デパート」(65%)、「駅ビル・ファッションビル」(56%)、「アウトレット」(37%)

普段ファッションアイテムを買いに行く場所をたずねたところ、男女共に「デパート」がトップでした。

男女別に比較すると「駅ビル・ファッションビル」では男性より女性が約30ポイント、「カタログ通販」で男性より女性が22ポイント高く、反対に「量販店」においては男性が47%と女性より27ポイント高くなり、男女間の差が購入場所に顕著に表れました。

Q. あなたは普段どんなタイプの店にファッションアイテムを買いに行くことが多いですか？(単一回答, n=267)



		n=	全体	男性	女性	全体	男性	女性
		(310)	64.5	55.5	37.1	32.9	21.9	21.0
性別	男性	(155)	58.7	40.6	42.6	46.5	16.1	17.4
	女性	(155)	70.3	70.3	31.6	19.4	27.7	24.5

ファッションアイテム購入時のポイント

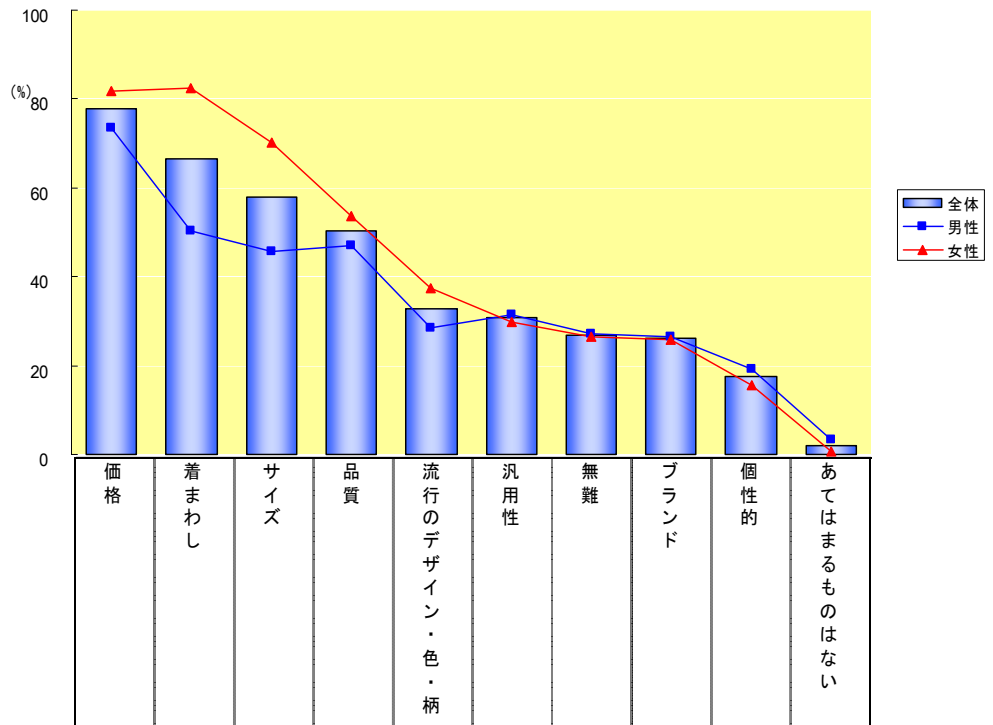
「価格」(78%)、「着まわし」(67%)、「サイズ」(58%)、「品質」(50%)

ファッションアイテムを買う際のポイントをたずねたところ、全体では「価格」(78%)が最も高く、次いで、「着まわし」(67%)、「サイズ」(58%)、「品質」(50%)となりました。

男女間で比較すると、「価格」は男女共に高い重視ポイントになっていますが、女性は男性に比べ、「着まわし」において30ポイント以上高い83%、「サイズ」において25ポイント近く高い70%となっています。

女性にとっては「価格」「着まわし」「サイズ」はファッション購入時の外せないポイントであることがわかります。

Q. あなたが自分のファッションアイテムを買う際のポイントをすべてお答えください。(n=310)



		n=	価格	着まわし	サイズ	品質	流行のデザイン・色・柄	汎用性	無難	ブランド	個性的	あてはまるものはない
全体		(310)	77.7	66.5	58.1	50.3	32.9	30.6	26.8	26.1	17.4	1.9
性別	男性	(155)	73.5	50.3	45.8	47.1	28.4	31.6	27.1	26.5	19.4	3.2
	女性	(155)	81.9	82.6	70.3	53.5	37.4	29.7	26.5	25.8	15.5	0.6

ファッションアイテムの購入スタイル 男性 「必要性を感じて」「店頭にあるものから選ぶ」

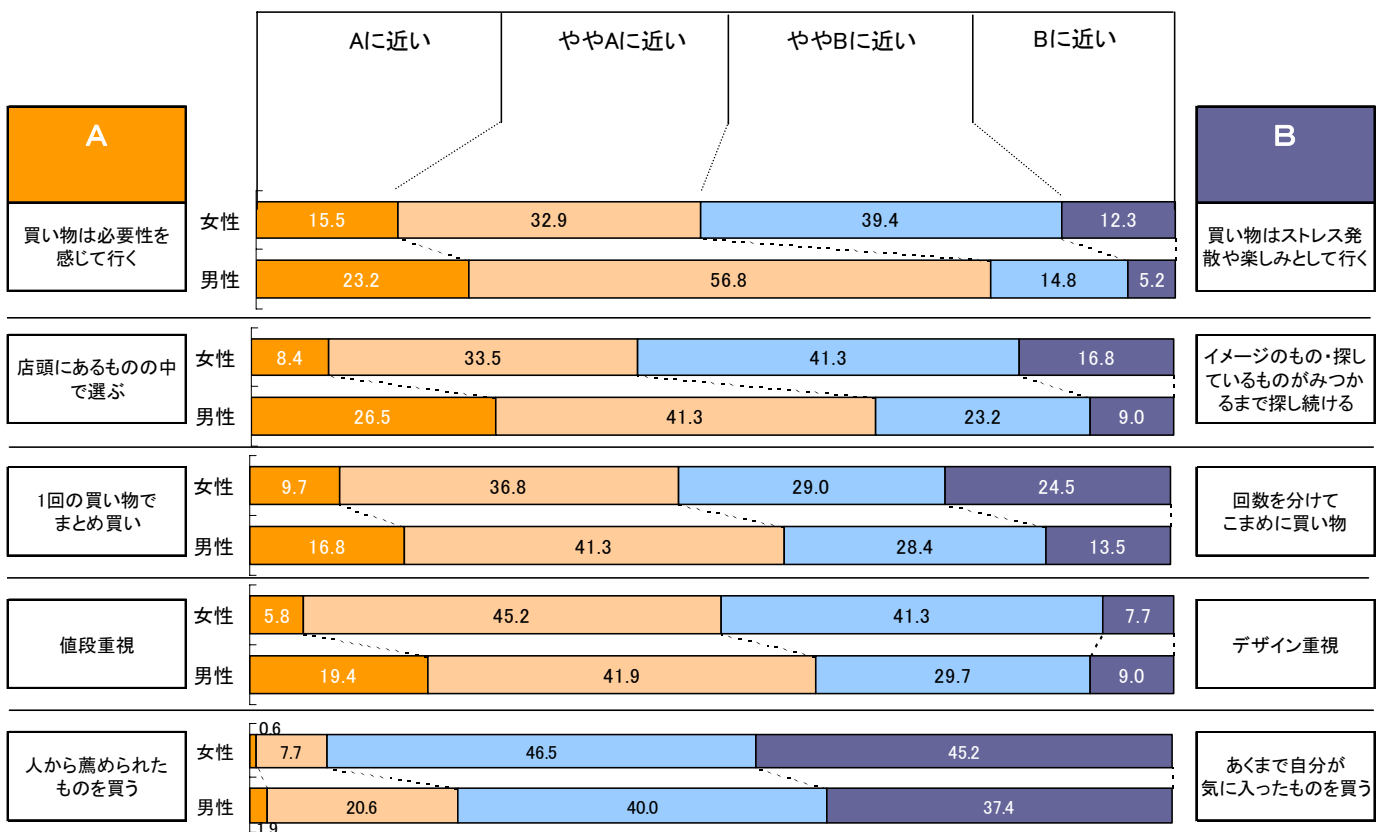
関東地方の20代・30代の男女に、ファッションアイテムの購入スタイルをたずねたところ、男性は「買い物は必要性を感じて行く」(80%)、「店頭にあるものの中で選ぶ」(68%)などの傾向が高いことがわかりました。

一方で、女性は「人から薦められたものを買う」以外の項目において、AとBがほぼ同じ割合となっており、購入スタイルが2分されている様子がうかがえます。

また、「あくまで自分が気に入ったものを買う」は「人から薦められたものを買う」に比べ、男女共に高い傾向となっています。

Q. あなたのファッションアイテムの買い物スタイルとして以下の項目はそれぞれどちらに近いかお答えください。

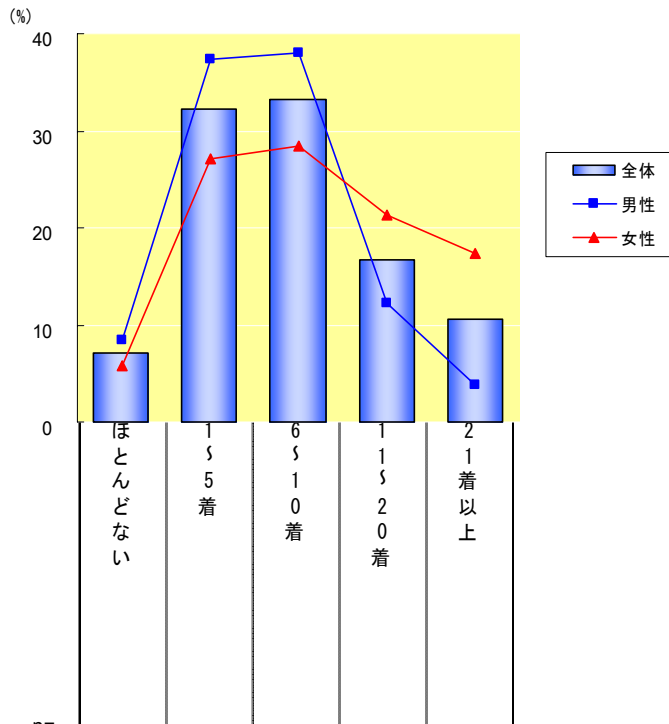
(単一回答,n=310)



「たんすの肥やし」男性は 6.9 枚、女性は 10.0 枚

関東地方の 20 代・30 代の男女に、「たんすの肥やし」（洋服タンスには入っているものの、着ることのない服）の枚数をたずねたところ、男性は平均 6.9 枚、女性は平均 10.0 枚という結果でした。女性の方がファッションアイテムの購入枚数が多いことから、たんすの肥やしになってしまう服が多いのかもしれない。

**Q. あなたの「たんすの肥やし」はどのくらいありますか？（単一回答,n=310）**



		n=	ほとんどない	155着	6510着	1520着	21着以上
全体		(310)	7.1	32.3	33.2	16.8	10.6
性別	男性	(155)	8.4	37.4	38.1	12.3	3.9
	女性	(155)	5.8	27.1	28.4	21.3	17.4

**【「たんすの肥やし」の平均枚数】**

全体	8.46 枚
男性	6.88 枚
女性	10.04 枚

**《 本調査結果に関するお問い合わせ先 》**

株式会社マクロミル 広報担当：西沢・関  
 TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

**《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》**

本調査結果の引用・転載の際は、当社クレジットを明記くださいますようお願い申し上げます。